

吾川郡浦戸古城蹟図
「皆山集」31 巻
高知県立図書館所蔵



長宗我部元親画像
泰神社所蔵
(展示は複製またはパネル)



高知県立坂本龍馬記念館 令和元年度企画展

長宗我部遺臣と 土佐の郷士



野中兼山画像
『偉人野中兼山』より
国立国会図書館デジタルコレクション

令和元(2019)年

12月21日(土)

令和2(2020)年

4月5日(日)

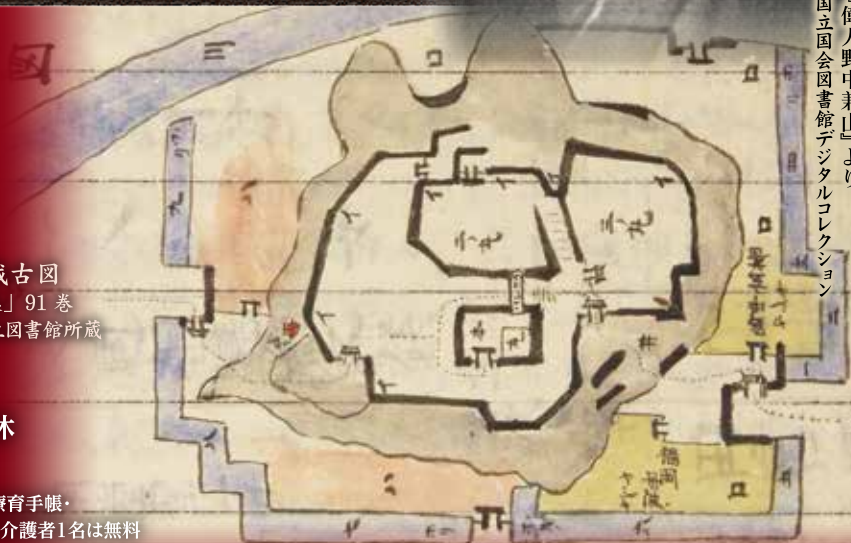
※展示資料に一部入れ替えあり

■開館時間 9:00~17:00(最終入館16:30) 会期中無休

■観覧料 一般700円(20名以上の団体560円)

※高校生以下、高知県または高知市の長寿手帳所持者、身体障害者手帳・療育手帳・
精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名は無料

高知城古図
「皆山集」91 巻
高知県立図書館所蔵



関連イベント

●講演会「長宗我部氏と浦戸城」

講師: 高知県立埋蔵文化財センター所長 松田 直則氏
2月15日(土) 13:30~15:00 新館1Fホール
定員100名(要申込・先着順) 無料
電話、ファックス、HPお問い合わせフォームにてお申し込みください

●担当学芸員によるギャラリートーク

令和2年
①1月18日(土) ②3月21日(土)
いずれも14:00~ 無料(要観覧料)
申込不要 直接企画展示室へお越しください

主催 高知県立坂本龍馬記念館 (公益財団法人高知県文化財団)

後援 高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・共同通信社高知支局・時事通信社高知支局
NHK 高知放送局・RKC 高知放送・KUTV テレビ高知・KSS 高知さんさんテレビ・エフエム高知

beyond
2020



高知県立坂本龍馬記念館

The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830

TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015

mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp

https://ryoma-kinenkan.jp

長宗我部遺臣と 土佐の郷士

幕末の土佐藩では、龍馬をはじめ郷士出身者が多く活躍しました。この郷士のルーツをたどれば、戦国大名長宗我部氏の半農半士の家臣(一領具足)にまでさかのぼります。

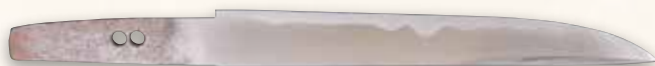
なぜ郷士と呼ばれる人々が存在したのか、郷士とはどのような身分・立場だったのか、郷士のアイデンティティとは——。長宗我部時代の一領具足にはじまり、江戸時代初期の野中兼山による長宗我部遺臣の取り立て、土佐藩の政治・社会における郷士身分の確立と変遷、そして幕末の郷士の活躍にいたる、約300年の歴史をダイナミックに取り上げます。



鐙
個人所蔵
郷士の家に伝わる馬具



陣太鼓
若宮八幡宮所蔵
長宗我部元親の初陣の際、指揮に使われたと伝わる太鼓



清岡道之助短刀

個人寄託
武市半平太の赦免等を求めて蜂起した野根山二十三士の首領清岡道之助の遺品

郷士年譜

高知県立高知城歴史博物館所蔵
江戸時代から明治時代初期にかけての数度、藩命により提出された郷士各家の履歴書

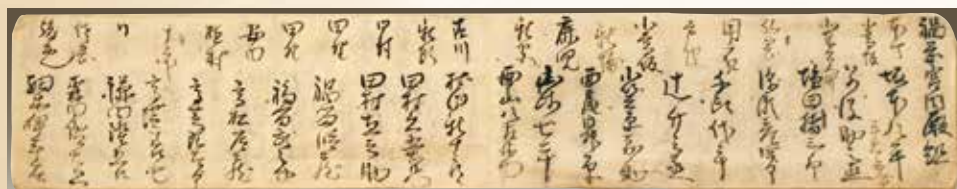


河田小龍筆 長宗我部元親座像版画

若宮八幡宮所蔵
龍馬にも影響を与えた画家河田小龍が描いた元親像



山内康豊(一豊の弟)書状 高知県立歴史民俗資料館所蔵
藩政初期、山内氏が長宗我部遺臣の処遇に苦心したことがうかがえる文書



土州一領具足名前附 個人所蔵
江戸時代後期の一領具足(郷士)の名簿



- JR高知駅からさでん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩約2分
- 高知駅発着で龍馬記念館などをめぐるバス「MY遊バス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
- お車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知インターから約25分
- 駐車場: 普通車42台(うち障害者用駐車場2台)、バス4台